

* 地域おこし協力隊レポート *

隊員名: 渋木 香里

■ 林業の現場



特殊伐採の現場でお手伝いをさせていただきました。建設会社の下請けで、木を切って欲しいと依頼があったそうです。私も木を切ったり、お手伝いをしました。重機に乗っている方もいたので、免許が取れたら挑戦させていただきたいと思います。

チェーンソーで切るときに、木に対して正対していないため、刃が真っ直ぐ木に入っていないと現場責任者からご指摘いただきました。切り口が曲がらず、真っ直ぐ綺麗に切れるように努めていきたいと思いました。

これからも、将来的に木の手入れなどを通して、林業に貢献出来るようにしたいと思っているので、伐採技術を高めていきたいです。

■ 広葉樹の伐採見学

道の駅上州おにしでイチヨウの大径木（直径70センチ以上）を伐採する様子を見学しました。近くに施設があるので慎重な作業が求められます。

広葉樹は枝が多いので、どういう手順で落としているか勉強になりました。

その後、特殊伐採やツリーイング（木登りの遊び）で使う、ロープを木に掛ける方法を勉強しました。来年度はツリーイングの資格にも挑戦し、イベントも計画したいと思っているので、実際に教えていただいた、貴重な機会でした。



■ 積雪期の登山ガイド講習会

積雪期安全管理の講習会をみなかみ町で受講しました。主に雪が多い地域での活動を想定しての講習会でしたが、登山ガイドを志す上では、雪の構造を知る事は大事だと思っています。3泊4日の講習会でしたが、毎日雪崩や雪の性質について考える事により、山での遭難事故防止のための知識を学ぶ事が出来ました。

